

お知らせ
 9月よりワークショップ
 想のパン出張販売は、
 第1・第3の水曜日午後3
 時からとなりました。

岩 沢 通 信

第70号
 2018年5月25日創刊
 発行 岩沢アチコタネーゼ
 岩沢地域振興協議会・岩沢分館
 編集 石曾根 徹(地域づくり支援員)

第37回岩沢まつり開催



昨年は台風の影響で花火の打ち上げだ
 けとなった岩沢まつり。今年は時折小
 雨の降る時間帯もあつたが、大降りに
 はならず無事最後まで開催された。
 メインステージは十日町で活動する
 フォークデュオグループ。そして鼓童
 の研修生として参加し、現在はプロ太

鼓奏者として活動する山古志在住の演
 「坂牧颯人」がソロながら迫力ある演
 奏を行った。会場には宮崎小千谷市長
 や大矢新潟県議も駆けつけ、お祝いの
 言葉を述べ、合間には今夏学生インタ
 ーンで来ている3人もステージに上が
 り自己紹介と挨拶を行った。

学生インターン活動終了

8月15日の岩沢まつりの参加を最後に、今年のアチコタネーゼでのインターン受入事業が終了した。猛暑の中、岩山の五右衛門風呂と周辺整備、小泉農産での農業体験、アチコホール看板作成と多くの課題をこなした学生たちは何を感じて帰ったのだろうか。また、29日には「学生インターンの会」会長である法政大学の岡司直也教授が中山間農地の維持管理と都市交流について講演。学生は活動報告会を行った。



住民センター避難訓練

9月2日消防署の指導により住民センターにて消防避難訓練が行われた。長谷川事務員が防火管理者としての資格を取り初めての訓練で、今回は消防署から3名の職員が立ち合行われた。



訓練は午前10時30分～11時30分まで。食事は調理室で、食事は調理室で。



このように避難訓練は岩沢住民センターのように不特定多数の人が出入りする施設では年に2回行うことが義務付けられている。

署への火災発生電話模倣連絡、デイホーム参加者への避難誘導と多岐に渡り実施。訓練の後には消防署職員から事務員に対して講評が行われ、細かい手順の指摘があった。

岩沢郵便局各種訓練

日本郵便(株)信越支社による「強盗対策模倣訓練」と「特殊詐欺防止のための声掛け訓練」が岩沢地内で開催された。

岩沢郵便局での強盗訓練の後、住民センターで2人1組で、ATM窓口で携帯電話で話しているお客さんに振込詐欺の電話ではないかと注意をする訓練を行った。住民センターは「まず一番はお客様や自身の



身の安全が最優先。次にいかに迅速に警察に通報するか」などの挨拶があり、参加者は午前の模倣訓練の振り返りや声掛け訓練に真剣に取り組んでいた。

国道117号事故発生

積んでいたプロパンに引火か

8月13日午後1時30分頃中越住電装国道側駐車場入口付近で、十日町方面に向かって積んでいた軽自動車の単独事故が発生。中に積んでいたプロパンガスが発火し次々と引火。車は黒い煙を上げながら一時騒然となった。運転手は車内から助け出されたが、間もなくドクターヘリにて病院に搬送された。原因は調査中。



編集後記

7月に配付された住民アンケートの回収がほぼ終わり、現在は事務員他と私とで集計と分析に入っています。まだ、内容までは踏み込んでいないのですが、厳しい意見も頂いています。

先日、上司が市民からの苦情(ご意見)をいただいて、電話を切った後に、「大変ですね」と言ったら「こよう声こそありがたいと思つて、大切にしなければいけない」と諭された。

肝に銘じて真摯に取り組むみたいと思いたす。

